

しが国際協力親善大使レポート

しらね のぼる
白根 昇さん

隊次：2017年度2次隊

職種：バイオテクノロジー

派遣国：コロンビア

自己紹介

広島県広島市生まれの被爆2世です。植物病理学が専門で、滋賀県にある製薬会社の研究所に約35年間勤務しました。子供達が独立したのを機に62才で退職し、JICAボランティアに参加しています。

国、地域、文化について

コロンビアは南米大陸の北端に位置し、人口約5,000万人、国土は日本の約3倍で、公用言語はスペイン語です。産業は、金、白金、エメラルド、石炭、石油等の鉱業とコーヒー、切り花、バナナ等の農業が主です。一方、コカインの生産量が世界トップクラスで悪いイメージもあります。貧富の差が激しく、首都ではエストラートという階層による住み分けがされており、貧困層による犯罪が絶えません。

観光地は、世界遺産カルタヘナ、カリブ海に浮かぶ島サンアンドレス、黄金伝説で知られるグアタビータ湖、塩の採掘場に造られた地下大聖堂のシパキラ、等々数え上げればきりが有りません。

コロンビアの人々は、ドンチャン騒ぎが好きでラテン音楽が流れるとすぐにお尻をふりながら踊りだします。また、大きい体に似合わず小さくてかわいいものが大好きです。人々はとても陽気でフレンドリーですが時間にルーズです。

スポーツはサッカーが盛んですがその他はあまりぱっとしません。昨年のFIFAワールドカップでコロンビアが日本に負けた時は、街中何も無かったかのように静かでしたが、決勝トーナメントへの進出が決まった時は、多くの車がクラクションを鳴らしながら街中を走り回っていました。

コロンビアにはシクロビアと呼ばれるすばらしいシステムがあります。これは日本で言う歩行者天国のようなもので、日曜祭日に主要幹線道路の一部が車両通行止めとなり、サイクリングやジョギング、散歩等、市民がみんなで楽しめるスペースになります。

生活、活動について

私の活動場所は首都ボゴタです。ボゴタは北緯4度で赤道に近いですが、標高が2,640mであるため年間平均気温は14℃前後と滋賀県の秋に近い気候です。私は体を動かす

のが好きでテニスや水泳をしたりジムに通ったりしていますが、すぐに息があがってしまいまるで高地トレーニングをしているようです。

ボゴタの交通事情はあまり良くありません。道路は舗装されていますがあちこち穴ぼこだらけです。それに加えて車の運転が荒く、バスに乗っていて急ブレーキを掛けられた時は、あわてて手すりにしがみつきました。街を走る車の方向指示器は信用できず、ウインカー無しで交差点を曲がる車、ウインカーを出しながら直進する車、ひどいのは、右にウインカーを出しながら左折するのがあります。

一方、多くのコロンビア人は日本に好感を持っており、観光地に行くと一緒に写真を撮ってくれと言われることがよくあります。私が働いている職場のスタッフからも日本語を教えて欲しいと依頼され、毎週日曜日に日本語を教えています。また、ボゴタでは年に1度、日本大使館主催の日本語弁論大会が開催されます。大会優勝者には2週間の日本への招待がプレゼントされます。

私の配属先は、フンダセスという環境保全と有機農業の普及を目的として設立されたNGOです。研究室のスタッフは10人です。勤務時間は7:00から17:00ですが、私は8:00から16:00にしてもらっています。昼の休憩時間は1時間です。日本の様なタイムカードはありません。私の活動テーマは“微生物を用いた植物病害防除”で、バラ、コーヒー、バナナなどの植物の表面に生息している微生物の中から抗菌物質を生産する細菌を見つけ出して、その細菌を使って植物の病気を抑えようというものです。最初はコロンビア国内からバラ、コーヒー、バナナなどの葉や花を集め、そこから細菌を分離して収集することから始めました。コロンビアの植物の表面には病気を抑えることができる細菌が多く生息しています。バラの花から分離した細菌が、植物の病気を強く抑えることができるのを確認した時は感動しました。研究室の実験設備は十分には揃っていません。その上、実験機器は直ぐに壊れてしまい、一度壊れると修理に数か月掛かることも珍しくありません。このような中、JICAから経済支援を受けながらなんとか実験を進めている状況です。今は自分のやりたい研究を自由にさせてもらっているという感じですが、同僚の研究者にも少しずつ自分の知識や技術を伝えて残していきたいと思っています。そして、この活動が将来コロンビア農業の発展に少しでも役立てればと思っています。



写真1 標高 3,152m のモンセラテの丘から見たボゴタ市内の様子



写真2 ボゴタのロス・アンデス大学で行われた日本語弁論大会の参加者の集合写真

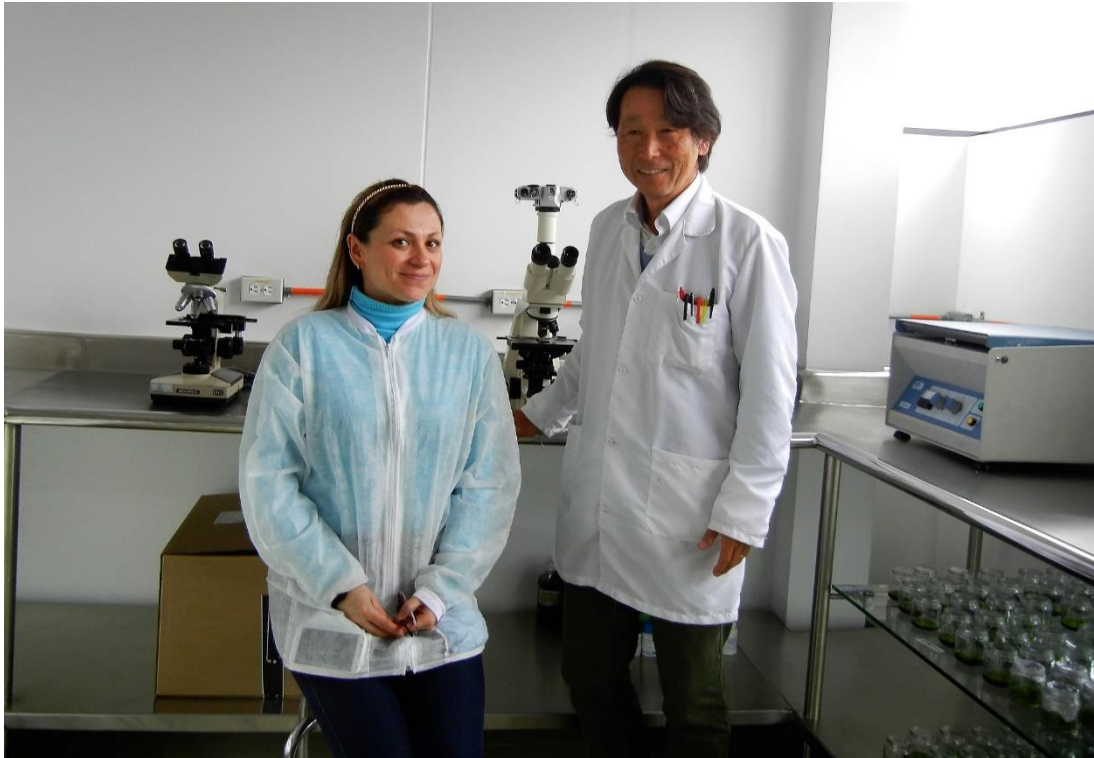


写真3 活動場所フンダセスの研究室で同僚の女性と一緒に撮影



写真4 フンダセスでの誕生日会の様子。この時は私の誕生日を祝ってくれました。皆パーティーが大好きで、各スタッフの誕生日ごとにこのように誕生日会を開いています。